



皆様、いつも市精連研修にご協力いただき、誠にありがとうございます。

皆様の中で、記録を書きながら「何を書けばいいのか」「ポイントは何か」「記録に何を求められているのか」など迷ったり、困ったりすることはないでしょうか。実際に今、福祉において「記録」が重要視されるようになっていきます。

今回、支援に必要な「福祉における記録」について田園調布学園大学 村井祐一先生の講義をいただき、記録に必要な知識を学びます。今回の応用編は講義を基に、実際に記録を使いながら、自分の記録を客観的に考えていくものになっています。基礎編を受講された人も、そうでない人も参加は大丈夫です。皆様のご参加をお待ちしております。

講師：村井 祐一 氏（田園調布学園大学 教授）

【講師紹介】村井先生は、社会福祉教育に長く携わっていらっしゃいます。それだけではなく、年間100日ほどを実際の地域の場で活動され、「現場第一主義」を大切にされておられます。さらに市精連では企画委員として、現在の社会福祉の現状や研修へのアドバイスなど、多くの場面でご指導いただいております。

日時：令和6年9月17日（火）18：30～20：30

開催場所 横浜 SSJ 会議室

横浜市南区高根町3-17-12 KSビル6階（地下鉄阪東橋4番出口から徒歩1分）

対象：市精連会員事業所・記録に興味がある方（いずれも支援職）

参加費： 会員／500円、非会員／1,000円

申し込み方法：kensyu@yokohama-shiseiren.jp までメールもしくはチラシ裏面の欄に記載の上 FAX にてお申込みください。

メール申し込みの際は、件名に『9月17日記録研修（応用編）申し込み』とご入力をお願いいたします。（以下内容をご記入ください）

① 事業所名②参加者名③電話番号④以前に基礎編の受講したことの有無⑤メールアドレスを必ずご明記ください。

申し込み期限 令和6年9月10日（火）

（裏面もあります。ご確認ください）

ご持参いただくもの 研修での学びをより良いものにするため、以下のものを必ずご持参ください。

- ① 利用者 A さん（どなたか 1 名）の個別支援計画
- ② 利用者 A さんの 1 か月間ほどの支援記録 最低でも 1～2 週間程度ご準備ください。
- ③ アンダーラインペンもしくは多色ボールペン（3 色～4 色：赤、青、緑、ピンクなど）をご準備ください。 ※アンダーラインペンを推奨いたします。

<注意>

- ・個人名等は黒塗りにしていただくなど、匿名性の確保をお願いいたします。
- ・終了後は確実にシュレッダー処置をお願いいたします。

申し込み用紙

下記内容を記載の上、FAX にてお申し込みください。
メールの方は、表面の申し込み方法をご参照ください。

事業所名	
参加者名	
電話番号	
メールアドレス	
記録研修基礎編 受講の有無（いずれかに○）	受講している 受講していない

※ 過去の記録研修（基礎編）の受講でも大丈夫です。

※ 基礎編を受講されていない方には、基礎編の資料をお送りいたします。

お問合せ先

市精連 事務局

電話：045-263-8100

Mail：kenshu@yokohama-shiseiren.jp までご連絡ください。